

これからチューターになる人へのアドバイス

- 留学生の方は、母国とは違う日本、さらには宮崎の文化に触れた際、様々なことを疑問に思うなどしてチューターの方に聞くことも多々あると思うので、事前にどこか案内するだったり、言葉を教える際、意味や歴史などを調べておくと、チューターの経験が濃くなると思います。
- チューター経験のある友人たちに、どんなことをしてあげれるか聞くと、自分のチューター活動にも生かせると思います。
- LINE などのやりとりを欠かさないこと
- 留学生の日本語能力にもよりますが、留学生が自分に求めていることと自分がしてあげられることを考え、最初に丁寧に伝えてあげると、お互いに後の行動がとりやすくなります。
- 留学生が異性で、なんとなくコミュニケーションが取りにくかったり、プライベートで関わりにくい場合は、SNS を最大限活用してつながりを保つことをおすすめします。最初の手続きが終わってから、ほとんど関わらないまま半年が過ぎる、ということは回避でき、楽しいチューター生活になりました。
- 人との交流(特に日本人)を増やすことが出来たらいい。
- 出来るだけ連絡を週 1 回は取り、近況を聞くこと。
- 留学生の国の文化を調べて、ある程度は知識として身につけておく方がいい。
- 自分には何が出来るかではなく、自分に出来ることをどんどんしてあげること
- 市役所や、銀行まで行かなければならないため、車がないと厳しい。
- 食事をしながら日本語指導を行うと、お互い自然とコミュニケーションがとれる。
- チューターとして特にトラブルなく行えたが、緊急の電話が掛けられることもあるので、いつでも対応出来るように準備しておくのが重要だと思います。
- 日本人が当たり前であることが、外国人にとって当たり前ではないことがたくさんあります。これを前向きに考え、国際交流を楽しんでください。
- たくさん外出して、日本の文化に触れる機会を設けて欲しい。
- チューターをすることになったときは、例えば、大学で会ったときやラインやメールなどでちょくちょく状況や困ったことなど聞いたり、コミュニケーションをたくさん取って欲しいです。
- なるべく明るく接してあげて欲しい
- 英語が苦手でも単語やジェスチャーでなんとかなります。とにかく自分から何でもいいので話しかけてみてください。
- 留学生と話すこと、ともに行動することで日本にはない文化を感じる事が出来て楽しいです。
- 留学生たちは日本語を書くことがまず出来ないなので、サポートしてあげることが重要です。
- しっかりと話を聞いてあげること、何が欲しくて何がしたいのかを理解してください。留学生は遠慮することがあります。要望をしっかりと理解して欲しいです。
- 英語が話せないからコミュニケーションを取らないのはやめてください。日本語でいいから、積極的に話してください。
- 前半が忙しいので、本格的にチューターの活動を始める前に、やることを確認して予定を確認しておくと思います。

- 時々気に掛けてあげることが大切かなと思った
- 時間がなくても時間を作るのがいいと思った
- 諸手続の際に、たくさんサインをしてもらおうと思いますが、それがどういった書類なのか説明してあげてください。留学生も何にサインしているか分からないと不安になります。
- たくさん話をして、聞いてあげてください。
- 友達にアドバイスを求めるのも良いと思います。
- 自分からどんどん関わりを持っていった方がいいと思います。
- もっと日本語でのコミュニケーションを取っていくべき。
- 簡単でもいいから、英語を話せた方がよい。
- 間違ってもいいので(日本語でもいい)、積極的にコミュニケーションを取ろうすることが大事だと思います。
- **自分の視野を広げるめったにないチャンスです。この経験は将来役立ちます！**
- 自分の学業や予定も大切にしなければいけないので、留学生からのお願いも無理なときはしっかりと断る勇気を持ってください。
- **指導留学生によって、大変な面は異なると思うが、不安になったら、他のチューターさんに話を聞いてみると楽になると思います。**
- 私の場合、留学生と研究室が同じなので、他のチューターの方と比べるとお話しする機会が多かったと思う。もし同じ研究室に留学生が来ることがあれば、ぜひ積極的にチューターになってみると良いかと思う。
- 特別、英語の勉強をすることなくサポートできたので、自分の英会話力を実感出来るよい機会だと思う。
- 授業があまり多い方は大変になると思います。
- 日本に来たばかりの留学生は色々分からないと思いますが、留学生とコミュニケーションをしっかり取ることが大事。他の文化や言葉を習ういいチャンスだよ。
- 役所の手続きなど出かけたりするときには一対一で行くよりも何人かのグループで行く方が間も持つし、留学生も楽しそうだったのでおすすめです。
- 留学生の予定を把握する or こまめに連絡を取り合うようにする。(留学生もバイトをしていたり、留学生同士で遊びに行く等していて、なかなか一緒に出かけられない。)
- **どうしても自分のことで手一杯になることはあると思いますが、LINEなどの簡易な形でもいいので、連絡や声かけなどのできる限りのことはしてあげるとお互いに安心感が生まれると思います。**
- 何か分からないことがあれば、すぐに国際連携センターへ相談する方がいいと思いました。
- 自分から積極的に動いてください。外国人だからと思って受け身で待っていても、留学生の子たちは日本に来たばかりの子も多いので、来てくれることは少ないです。積極的に連れ出して、日本や宮崎のいいところをたくさん教えてあげてください。
- **1人だけでやろうとせず周りのチューターや留学生と一緒に活動するのもいいです。チューターは担当留学生はもちろんのこと、多くの留学生と、また他の学生とつながることが出来るよい機会です。楽しんで！！**
- 時間を合わせて、たくさん一緒に観光をしたり食事をしたりしてください。メールでのやりとりだけ

では、感じられないものが多くあると思います。日本の文化を伝える上で大切なのは自分の文化を知っていることだと思います。今一度、自分の文化にも目を向けてみてください。

- 宮崎に来てははじめの方にある市役所での手続きや口座開設などは時間がかかり、手続きに時間がかかることもあります。終わりの方は留学生も日本に慣れておりスムーズです。留学生にとっても自分自身にとってもよい経験になると思います。
- 10月から留学生とのチューター活動が始まり、最初はなかなか好きなものや何がおいしいのかすら分からなくなりましたが、並外れの日本語の理解力と話す時間が増えていくと次第にほとんど苦勞なく一年間の活動を終えられました。今とても後悔しているのが、想像以上に一年間というのは早いと感じたこと・一緒にしたかったことが多くやりきれなかったことです。人によって感じ方は違うと思いますが、一年の活動を終えたときに思い出を留学生と笑いながら話せるくらいにあるチューターとしてではなく、国を超えた友達としてつながることが出来るのではないかと今では感じています。今回の経験は間違いなく自分の視野や価値観・考え方を広げる大きな機会だったとも思っていますので、ともに過ごした留学生には本当に感謝しています。今はLINEですぐに連絡も取り合えるので、活動が終わってからも連絡を気楽に取り合える仲になれるくらい一緒に活動して欲しいです。
- 会えなくても、LINEなどでよく連絡を取るといいと思います。
- **英語ができることよりも、コミュニケーションスキルがあることの方が重要だと思いました。**
- 就職活動がある人や忙しい人は、あらかじめそのことを伝えておいた方がいいと思う。
- 留学生の方は、母国とは違う、日本さらには宮崎の文化に触れた際、様々なことを疑問に思うなどして、チューターの方に聞く事も多々あると思うので、事前にどこか案内するだったり言葉を教える際、意味や歴史などを調べておくことチューターの経験が濃くなると思います。
- これから、チューターになる方は何より留学生と仲良くなってたくさんコミュニケーションをとってほしい。日本の文化や日本語、私たちの普段の生活や当たり前にならなれていることなど、小さな事から留学生に教えていくことができれば十分だと思う。その中で留学生が困ったことがあれば、全力でサポートしてあげてほしい。
- 交通手段は確保しておくといいかもしれません。
- 積極的に話しかけていくべき。
- **活動するなかで慣れてくる部分もあるのでとりあえず始めてみてほしいと考えています。**
- 頑張ってください。
- 留学生と連絡先を交換し、定期的な問題点や疑問点がないかを確認すると留学生も過ごしやすいと感じました。
- めげずにコミュニケーションを取ること。
- 留学生のために私ができることは何か？一番の友達になってあげてください。
- 照れずに積極的に関わろうとして欲しいです。
- オープンな姿勢で向かえば、早く仲良くなれると思います。
- 日本のことは、留学生より自分の方が絶対に詳しいという自信をもって頑張ってください。
- 仲良くなること。
- **出来るだけ一緒に過ごしてあげるといいですね。それから、事務手続きはチューターでも分からないことが多いと思うので、その時はこれまでチューターをしたことのある人に聞いたり、国際連携セン**

ターに聞いたりした方がいいと思います。

- ご飯に行く約束をしておく、仲を深めることができること。
- 留学生が気軽に頼れるような雰囲気や機会を作ることが大切だと思います。
- どうコミュニケーションを取るのか。また、共通の趣味（一緒に出来ること）を見つけること。
- 相手が困っていることが少なくても、少しでもいいので会話する機会を増やして留学生に寄り添うことをお勧めします。外国人と触れ合う機会を持つことでお互いの立場や理解に対する想像力がより深まると思います。
- チューター側からも連絡してみる。
- 事務手続きに携わる際は、事前に問い合わせるなど、前もって計画して行動する。
- 留学生の立場になってみることで、留学生の期待に応えることができる。
- 自分にできることをして欲しい。
- 留学生のことたくさん話をして、相手のことを知ろうとするとよいと思います。
- 積極的に関わっていった方がいいと思います。
- 留学生の多くが休日など時間を持て余しているので、気軽に声をかけてあげたらいいと思います。
- 何事も話せる友達になること
- 留学生の一番の友達になってあげてください。
- 自分が忙しくなった時期はしっかりその旨を伝えて、今は手伝えないということを伝えることも大切。
- 減多にあることではないが、緊急事態宣言のような状況でも柔軟に対応できるように準備が必要だと思った。英語はある程度聞き取れる必要があると思った。また、簡単な英語で話せるとなお良い。
- あまり気負いせず、できる範囲のサポートを行うことで十分留学生は助かると思います。
- 留学生が必ずしも LINE を使用しているとは限らないので、共通の連絡手段（留学生が使いやすいツール）を使用すると良いと思う。
- 最初のコミュニケーションとして、相手の国の食べ物や洋服などの話をするとコミュニケーションが取りやすい。
- No need to worry too much. Make friend with the international students and enjoy the time together.
- For new tutor who will work in the future, I want to give an advice. It is really fun and can improve English speaking skills by helping international students.
- 難しいことはなく、終始一貫して楽しむことができました。様々な国籍の留学生と交流することで、いろんな価値観や文化に触れることができるだけでなく、自国の文化への興味、関心、誇りも生まれ有意義な経験になると思います。
- しばらく対面での活動が難しい時間が続くと思いますが、こまめに連絡を取り合えると、留学生も安心できるのではないかと思います。
- 今回コロナの影響もあり、もっと宮崎のいろんなところに一緒に行きたかったなと後悔が残ります。
もし、条件が揃っていて、行けるタイミングがあったら、たくさん誘って、いろんな体験をさせてあげてください。
- チューター同士で仲が良い人、協力し合える人がいるなら、買い物や観光などをみんなで一緒にするのも楽しいと思います。